

2018年度

徳島県立文学書道館 書道講座

書の鑑賞

漢字

講師

菅原教夫氏

(読売新聞編集委員・美術評論家)



書って、どう見たらいいの？

美術評論家で、書の評論でも活躍中の菅原教夫氏（読売新聞編集委員）を講師に招き、日本を代表する現代の巨匠たちの書を鑑賞しながら、漢字書の魅力や見方を分かりやすく解説します。

菅原教夫（すがわら・のりお）

1951年、山形県生まれ。75年、東京大学法学部卒業後、読売新聞東京本社に入社。80年から同社編集局文化部で美術記者として活動。文化部長を経て、2007年から編集委員。

書道に関する著書に、読売新聞に掲載中の人気コラムをまとめた『現代書道クロニクル』のほか、『現代の書流』『殿村藍田』『深山龍洞』『書家群像—平成の名筆』がある。

3月17日(日) 14:00～15:30

●会場 県立文学書道館 1階ギャラリー ●先着 150人(高校生以上)

【申し込み方法】 下記の項目をご記入の上、はがき、FAX、メールのいずれかでお申し込みください。
当館1階受付でも申し込めます。

①講座名「書の鑑賞 漢字」 ②郵便番号 ③住所 ④氏名（ふりがな） ⑤年齢
⑥電話番号（中止など緊急連絡時に必要ですので必ずご記入ください）

【申し込み・問い合わせ】

徳島県立文学書道館

〒770-0807 徳島市中前川町2丁目22-1

電話 088-625-7485 / F A X 088-625-7540 メール kotonoha@bungakushodo.jp